

# 2018年 プログラム近況報告

## エクアドル プンガラ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが  
よりよい環境で育つことができます



プンガラ地域と家族を代表し、ご挨拶申し上げます。貧困削減の働きへご協力と尊いご支援に感謝いたします。今年最大の成果は、子どもたちや青少年が、生徒会、各クラスでの学び、休暇中のキャンプへの参加を通じ、学校や地域で子どもには権利があることを学び、知識が深まったことです。

一方、最大の課題は、子どもたちを見守る仕組みを地域で整える必要があることです。子どもに対する虐待がないか地域を見守り、問題があった場合には報告を行えるよう地域住民や行政と連携していきたいと思っています。皆さまからのご支援に支えられ、引き続き子どもたちの人生に変化をもたらし続けられるよう努めてまいります。



プンガラ地域開発プログラム マネージャー  
エドガー・ポーカル

# 今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「わたしの地域」(ガロ、7歳)



チャイルドの絵 「わたしの地域」(シーザー、8歳)



チャイルドの絵 「わたしの地域」(デニス、10歳)

## 健康状態が改善しました

子どもたちがより良い栄養状態で成長しています。約100家族が栄養に関する研修に参加し、地元で採れる野菜を使った栄養バランスのとれた食事が子どもたちの栄養状態の改善に欠かせないことを学びました。

より多くの子どもが予防接種を受けています。440の家族が、病気を早期発見するための知識を学んだほか、子どもたちが予防接種を受けました。

## 教育を受けました

子どもたちの読み書きの能力が向上しています。新しい本の支援や教師10人への研修を通じ、285人の子どもたちの読解力が向上しました。また、718人の生徒が、読書コーナーや読書クラブで本を読み、読み書きの能力が向上しました。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

より多くの若者が自分自身を守る方法を理解しています。395人の子どもたちが、緊急時に自分自身を守る方法を学びました。また、16校が緊急時の対応計画を見直しました。500人の子どもたちが、いじめ防止と自尊心を高めるための啓発イベントに参加しました。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは両親とより強い関係を築いています。家族がお互いを尊敬し、良いコミュニケーションをとれるよう、健全な家族についての研修に300人の親が参加しました。また、235人の親が、愛情を込めて子育てすることについて学びました。地域の子どもたちが、愛され大切にされていると感じられるようになっています。





「以前は、人前で話すことがとても苦手でした。ワールド・ビジョンのワークショップに参加して、子どもの権利について学びました。今では、自信を持って話せるようになりました」

ジュアナちゃん (14歳)



「以前は、キャベツなどの野菜が苦手でした。でも今は、お母さんが、野菜を育ててくれるので、食べるのが好きになりました。野菜のおかげで私は元気です」

ネリーちゃん (7歳、右から2番目の女の子)



「私の両親は、遊びは時間の無駄だと思っていました。でも、ワールド・ビジョンで研修を受けてから、両親の考えが変わり、今では、キャンプやダンス、工作のワークショップを企画してくれるようになりました」

モニカちゃん (12歳、赤いベストの女の子)



「以前、栄養不良と診断された私の赤ちゃんでしたが、食事の重要性を学び、実践したことで栄養状態が改善されました。また、栽培して収入を得られるよう苗の支援も受けました」

マリア (母親、ピンクのセーターの女性)

パナマハット: 「パナマソウ」という草で作られた麦わら帽子







## 人生に希望を持てるようになりました



ワールド・ビジョンの活動に参加し、地域の人にも支えられ、ジェシカさんと娘のメラニーちゃんの人生が変えられました

「私はつらい子ども時代を過ごしました。父親がなく、シングルマザーの母は、お金がなくて食べる物がなかったことも多く、高校も卒業できませんでした」母親ジェシカさん（20歳）は話します。

“リーダーシップや権利、良い決断をする方法について学びました”

「失敗ばかり繰り返している時期もありました。でも感謝なことに、新たなチャンスを得ることができました。ワールド・ビジョンの活動を通じて、リーダーシップや権利、良い決断をする方法について学びました。また、装飾品や手工芸品の作り方を学ぶワークショップにも参加しました」

「女性グループの活動にも参加し、地域の女性たちに技術を教えるようになりました。縫製の研修のおかげで、子どもの服も自分でデザインして作っています。今では家族の収入の助けにもなっています。将来は、先生になりたいと思っています。今、安全で幸せに暮らせることがとても嬉しいです」



お問合せ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）



e-mail：[dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp)  
ホームページ：[www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号 ECU-190632

## エクアドル プンガラ地域開発プログラム(ECU-190632)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

### 会計報告

### 活動内容

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	40,427,362
前期からの繰越額	-140,602
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>40,286,760</b>

<b>プログラム支出額</b>	
プロジェクト①0歳～5歳を対象とした事業	2,619,310
プロジェクト②6歳～12歳を対象とした事業	14,222,083
プロジェクト③13歳～18歳を対象とした事業	10,499,216
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	11,602,000
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>38,942,609</b>
次期繰越額	1,344,151

- プロジェクト①:0歳～5歳を対象とした事業**
- 保護者を対象とした栄養価の高い食事の作り方に関する研修
  - 妊産婦に対する啓発
  - 衛生に関する住民への啓発・研修
  - 家庭菜園の支援
  - 保健ボランティアへの研修

- プロジェクト②:6歳～12歳を対象とした事業**
- 生徒の読解力改善のためのカリキュラム作成や教材作成に関する教師への研修
  - 生徒の学力向上のための保護者への啓発
  - バランスのとれた栄養摂取のための果樹園の支援
  - 子どもの権利に関する研修と課外活動の充実

- プロジェクト③:13歳～18歳を対象とした事業**
- 子どもに教育を受けさせることの重要性に関する保護者への啓発活動
  - 支援地域に多い社会問題に関するライフ・スキル研修(性教育、飲酒の危険性、自己肯定感の向上、家族との良いコミュニケーション方法など)
  - 子どもの権利に関する研修

- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
  - チャイルドの定期的なモニタリング
  - 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
  - 青少年グループのネットワーク強化や、グループが企画した文化的イベントの実施支援